

社会新報 号外 (岡山県連合版)
 社会民主党全国連合機関紙宣伝局(号外)
 〒100-8909 東京都千代田区永田町1-8-1
 Tel.03-3592-7515 定価180円月700円年160
 岡山市北区弓之町5-7 Tel.086-226-1234 毎月1日発行 2012年1月1日
 http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html e-mail: sdp_okayama@helen.ocn.ne.jp

党新春旗びらき
1月28日 (土) 11:00
”駅前みよしの”
 津軽三味線・沖縄三線
 奏者：蝦名 宇摩
 女性3000円
 男性4000円

新しい年を迎えて
消費増税に反対、一刻も早く原発停止を!

皆様に新年のごあいさつを申し上げます。
 昨年は、国内外に大変なショックをあたえた大震災・大津波と福島原発の大惨事がありました。死者・不明者はあわせて2万人、避難民は現在も福島だけで県内外に15万人に及んでいます。大惨事の収束は全く不明で、現在も被害は拡大しています。
 このような状況のなかで4月

社民党岡山県連合会
代表 藤田進石

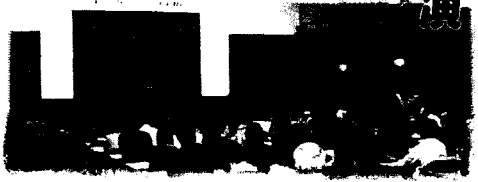


岡山駅前でする藤田代表

12月14日
平和のために原発停止を!
鎌田慧氏が講演
 鎌田慧氏を迎え「さようなら原発一〇〇〇万人署名」の講演会が開かれ160名余が参加した。講演に先立って津軽三味線・沖縄三線の演奏が行なわれ、年の瀬の思わぬプレゼントとなった。
「原発は差別構造」
 【文責：県連合】
 これまで反対して来た人たちの運動から、いろんな人たちの運動、声、一〇〇〇万人の署名で政府に決断を迫っていく。

日常生活の弱さをどう変えていくか課題は山積です。私たちは、社民主義の理念と政策に確固たる自信を持って訴え、社民党ファンの拡大に努力すること、これなくして勝利することはできません。
 野田政権は消費増税に不転の決意を表明していきませんが、格差の拡大、貧困を強めるだけです。またこれ以上、原発難民をつくらないうために一刻も早い原発の停止が必要です。
 この2点に特化して、日常活動、また総選挙に全力を挙げ全員で闘いましょう。

原発は、地方財政が厳しかったり、人口過疎の自治体に危険なものを押し付けてきた。「原発の差別構造」だ。
 平和利用、クリーンなど、政府、電力企業、マスコミや教育が一体となって洗脳して推進、「原発の恩恵にあずかってきた」とい



辰巳地域で戸別に署名に回り 81筆
 大震災・原発事故から9ヶ月目の12月11日、「さようなら原発」署名の戸別訪問を行い8名が参加。県北からは雪だよりも届く寒い中、午前10時過ぎから12時過ぎまで2人1組で約250戸を訪問。日曜日の午前中であったが約半数が不在、インタホンだけの応答など、なかなか大変だったが、窓から署名簿を受け取って子どもさんと一緒に書いてくれたり、女性が協力的で81筆の署名が集まった。
 しかし玄関先で「個人情報だから」「目的以外には使わないように」など、事前の活動周知などの反省点もだされた。午後は、原発学習会に参加し多忙な一日だった。

一部の批判は当たらない。原発は1954年に中曽根がアメリカから持ち帰ったもので、原爆の残りの濃縮ウランを輸入、「核兵器開発資金の回収」という、仕組まれたものだった。
一〇〇〇万人の力で脱原発へ決断を迫る
 また、原発は巨大な需要を生み出し、ゼネコン・大企業の財閥再構成、地域は交付金により民主主義が破壊され、交付金制度の力ネが尽きると自ら原発増設を要請する構図がつくられた。しかし原発事故は賛成者も反対者も区別なく避難を強制する。子どもたちへの影響も計り知れない。
 原発は潜在的な原爆製造能力と一体で平和利用はウソだ。原発を止めることが平和に向かう道だ。「平和利用ではなく、平和のためにさようなら原発を!」と。

「時事問題懇話会」
 毎月・第3金曜日18時
 新年20日 県連合

「新報」読者会
 毎月・第1火曜日18時
 新年10日・2月7日

場所 社民党県連合会議室



白熱教室
 岡山でも、党支持者
 党員有志の「弓之町・時事問題懇話会」の学習会で毎月熱い議論が交わされる。ここ2回は「1%と99%がテーマ。格差の極みが心社会・環境を破壊した実態も」▼原発は都市の利益に貢献の一方、危険な原発を押し付けられた地方を「原発差別の構図」に、同じ構図を見る。命と生活の代償は見せかけの繁栄が明らかに▼静かな正月もよし、しかし、いま一度価値観を問い直す白熱の正月もよし(哲)